

井料ゴールド人財プログラム

この春からスタートした「井料ゴールド人財プログラム」の取り組み。
4月の1ヶ月間で実施した活動について一部紹介させていただきます。



現在注目されている「働く」デイサービス

ここ数年、デイサービスに求められていることとして地域活動への参加やご利用者の生活機能の向上、役割を持った生活の推進などが言われております。当事業所でも県外のデイサービスへ視察に伺い、先事例などを参考にしながら「これまでのデイサービスへの概念を覆す」「考え方を変える」ことを念頭に新たな取り組みを始めました。「ご利用者が人生現役」でいられるよう、また「まだまだできる」「人の役に立ちたい」という根底にある想いを実現できるように「準備された活動」より「積極的にやりたい活動」の提供が出来るように、働けるデイサービス、地域の役に立てるデイサービスを目指して進んでいきます。

地域企業とのコラボ

タイヤ館国分様の店内清掃ボランティア

この日は、霧島市国分中央にあります「タイヤ館国分店様」のご協力をいただき、店内清掃をお手伝いしてきました。

店長様をはじめ、社員の方々より「助かりました。ありがとうございました。」との言葉をいただき充実した活動となりました。

地域参加や交流の機会となることはもとより、自宅での活動に繋がる家事訓練にもなることが分かると思います。何より「私が役に立った」という人から感謝されること、役割を持つことの重要性を感じました。

洗車

剪定
作業

無償
ボランティア

寄贈



小学校への寄贈準備

朝顔の種の寄贈準備



小学校への寄贈第一弾として、朝顔の種まきを行いました。

この活動に参加された方の中には、元々農業を主にされていた方もおり、手つきは私たちより遙かにお上手でした。

このポットから芽が出て、小学校に届ける時期が来たら、一緒に学校まで伺い、子ども達と高齢者の関わりを持つことが出来る貴重な機会にもなると思います。

年2回の雑巾のプレゼントに向けて



私たちが小学生のころ、毎日の掃除で雑巾が足りなかったことを思い出し、数年前から行っている雑巾プロジェクト。

ただ単に指のリハビリを行うことも活動1つだとは思いますが、せっかく同じ運動であれば元々の特技を活かしていただき、指の巧緻性を高めていただくことも1つであると考えます。

こちらも1つ1つ愛情を込めて縫っていただけていますので、完成したらご利用者と一緒に届けに行きたいと思っています。

いりよう農園絶賛稼働中

じゃがいもの苗の成育良好です

グループホーム陽だまり日輪荘横にあります。

通称「いりよう農園」ですが、現在じゃがいもの苗が元気に成長しています。5月に入りましたらまたさつまいもの苗を植えていき、地域の保育園の子ども達の交流の場や芋のプレゼントとなる予定です。

私も田んぼを作っているのが気持ちがよく分かるのが、自分たちで作る野菜や稲は、自分の子どものように愛着が湧くものです。ご利用者も雑草1本たりとも逃さない意気込みでした。



あしがき

この1ヶ月間、当事業所の総括を中心に様々な取り組みを行ってまいりました。先日外部の研修会に参加した際にデイサービスの機能訓練で求められていることは、体の筋力をつけることや、関節の動き易さを目的ではなく、その先にある日常生活の「自分で出来る」ことをどれだけ増やしていくことが出来るかが重要と話されました。確かにその通りだと思います。運動を目的とせず、その先にある「歩く」「車いすを自分で漕げる」「洗濯を干せる」「掃除が出来る」「花を植えることが出来る」などより具体的に「出来ることを増やせる」取り組みを実践して参りたいと思います。

